

博士人材データベース 説明会

日時：10月1日(月) 15:00~16:00

場所：理学研究科 Z201, 202 教室

(神戸大学 六甲台第2キャンパス)

対象：博士課程後期課程学生 (新入生・在学生)

博士課程前期課程学生, 学部生, 教職員

内容：博士人材DBの概要、登録方法など

講師：文部科学省 科学技術・学術政策研究所

第1調査研究グループ 総括上席研究官

三木 清香氏

- ・日本の博士人材を取り巻く状況についての概要説明。
- ・人材政策議論における課題、博士人材データベース整備の政策的位置づけや博士人材にとっての意義の説明。
- ・博士人材データベースの登録者に提供されるキャリア支援情報、様々に活躍する博士モデルの紹介。

博士人材データベース (JGRAD) とは、社会における博士人材の活躍状況を幅広く把握するため、文部科学省の国立試験研究機関である科学技術・学術政策研究所 (NISTEP) が2014年より整備を進めている情報基盤プラットフォームです。社会の発展と成熟に向けて博士の方々に能力を最大限に発揮してもらうことが政策課題の一つとなっており、このため、博士人材がどこで活躍され、どのようなキャリア変遷を遂げられているのか、全体像の把握に向けた努力が続けられています。例えば、欧米諸国では、博士人材の所在情報を義務化して把握しています。日本では、該当者に任意で情報提供をお願いすると同時に、情報提供者に有益な情報を整備して提供する取り組みを進めています。博士人材データベースに登録された情報は、個人情報と切り離して統計処理を行った上、政策立案を助けるために活用されます。博士人材の皆様の御理解と御協力をお願いします。

主催：キャリアセンター 共催：文部科学省 科学技術・学術政策研究所 (NISTEP)